

平成三十年度 京都府高校生短歌コンクール
くオリムピック・パラリンピック讃歌く 入賞作品

最優秀賞（一首）

グラウンドで大きく息を吐く君の白い息だけ切り取る二月

京都府立洛北高等学校

阪口 歩

優秀賞（五首）

人間て美しいなど気付く夏跳んで走って全力の君

京都府立北桑田高等学校

石田 唯

人のないグラウンドをただ走るのは走り行くのは君と影法師

京都府立南陽高等学校

魚島 三平

今だけは僕が世界をリードする視線あつまる僕の立つ位置

京都府立嵯峨野高等学校

塚本 嵐士

たかが部活そう思ってたはずなのに曇天に降るひとすじの雨

京都府立洛北高等学校

水谷 壮寿

突然に前を横ぎる赤とんぼ我にかえって知った歓声

京都府立鴨沂高等学校

山吹 月乃

佳作（十四首）

まだ4年選手にとつてはたった4年観るとやるとは時計がちがう

京都府立西城陽高等学校

伊東 竜希

的の前あなたでさえも雑音にそれでも私は矢を射ろう

京都府立鴨沂高等学校

岡田 大樹

「試合は練習のように」と言うけれどここにしかない声が聞こえる

京都府立南陽高等学校

岡本 惇平

保健室窓から見てるグラウンドあきらめないし泣きたくもない

京都府立京都八幡高等学校

河原 りょう

家族達僕の頑張り見てくれる僕のやる気が漲るばかり

京都府立八幡支援学校

杉澤 誓歩

打ち上げた球を目で追い吹く音は消えてしまわず遺^{のこ}つてほしい

京都府立南陽高等学校

豊中 琴音

振りぬいた右手に残るいい感じナイスボールの声援響く

京都府立鳥羽高等学校

西田 木の実

眠れない何百匹の羊の群よみがえってくるあの時のプレー

京都府立亀岡高等学校

畑山 輝太

遠くても一目でわかる君の事教えたフォームいつも丁寧

京都府立南陽高等学校

馬場 京助

水泳の水のしぶきがかかるほど近くで応援できたらいいな

京都西山高等学校

前田 桃子

そんなにも面白いのかスポーツは面白いよと君は笑う

京都府立洛水高等学校

三田村 千尋

情けない観ちゃあおれぬと言いながら一番祈っていたのがアイツ

京都府立洛北高等学校

森田 拳

その声は白いテープのその先へ背をおすように私に届く

京都府立洛北高等学校

柳澤 周蔵

それぞれのルーティーンがあるスタート前それを見るのもまた楽しみ

京都府立北嵯峨高等学校

山崎 茜子

※応募総数 五五九〇首

たくさんのご応募ありがとうございました。

※敬称略（五〇音順）